

## ◆「老年社会科学」投稿規定◆

●本誌は、老年社会科学に関する原著論文、実践・事例報告、資料論文、レビュー論文およびその他で、他誌に未発表かつ投稿していないものを掲載するものとします。博士論文の投稿については、機関リポジトリに『要旨のみ公開』とするならば、本誌への投稿を受け付けます。なお、各カテゴリについては以下のとおり定義しています。

○ 原著論文：仮説検証型の論文であるか、あるいは記述分析型の論文であっても新しい理論的知見を得ようとする論文、もしくは未確認の事実を確認しようとする論文である必要がある。したがって、原著論文であれば、当該領域における先行研究についての論及が欠かせず、さらに先行研究と比較してどのような結果が得られたのかという考察が必要になる。

○ 実践・事例報告：個人、集団、地域の事例の検討で一般化は難しいが検討に値する結果が認められるような研究、あるいは1施設における新しい試み（実践）についての報告などが含まれる。すなわち「実践・事例報告」は「やや劣る原著論文」ではない。実践・事例から得られた結果をもとにさらに研究を進め、新しい理論的知見が得られる、あるいは未確認の事実が確認された場合に、先行研究を踏まえた考察がなされれば、それは原著論文になりうる。

○ 資料論文：当該領域の研究や実践活動に寄与する情報を提供するものである。資料論文にもある程度の先行研究に対する論及は必要であるが、調査内容によっては、調査資料の公開ということ自体に重要な価値がある場合も考えられる。

○ レビュー論文：老年社会科学の最近の重要なテーマについて内外の諸研究を広く検討し、研究の状況、主要な成果、問題点等を総合的に解説し、そのテーマに関する研究の意義と今後の課題について論じる。レビュー論文には、システムティックレビューとメタアナリシスを含む。

●投稿者（筆頭著者）は、本会会員に限ります。

●原稿の採否および掲載の順序は、編集委員会において決定いたします。

●投稿にあたっては、次の点にご注意ください。

a) 本原稿のほかにコピーを3部添付してください（計4部）。その他お手元に、必ずコピーを1部、保存してください。

b) 投稿用紙に共著者全員が署名・捺印のうえ、同封してください。投稿用紙は、本誌に備付けの用紙をA4判に拡大コピー（117%）して使用するか、または、下記編集委員会宛、切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、書面にて請求してください。

●論文作成にあたっては、本学会の研究倫理指針に則って研究が行われたことを確認したうえで、以下の規定に基づいていることを本文または注に記載してください。

a) 人を対象とする研究の場合は、当該研究実施以前に所属研究機関等の研究倫理委員会にて承認されていること。

b) 方法等の記述の中に、研究対象者やデータの取扱い等に関する倫理的配慮の内容を記載すること。

なお、事例研究（ケーススタディ、症例研究）については、研究倫理審査の適用外とする研究分野があることに鑑み、当面、本学会研究倫理指針に適合していることに加え、以下の条件を満たしていることを要件とする。

i) 所属機関において、倫理審査を求めたが適用外と判断された場合は、その旨を記載する。

- ii) 研究内容の論文化に関して、本人または代諾者としての家族、あるいは情報管理責任者（機関の長等）の承諾を得ていることを記載する。
- iii) 研究の実施とその論文化にあたって実際に行った倫理的配慮の手続きと内容を記載する。所属先に研究倫理委員会がない場合は、編集委員会にお問い合わせください。
- 執筆要領に定められた刷上り頁数を超過した場合には、刷上り 1 頁につき、15,000 円の頁超過料金をお支払いいただきます。
- 原則として、お送りいただいた原稿は、返却できませんのでご承知おきください。ただし、不採用の場合はこの限りではありません。
- 著者による校正は、初校のみといたします。
- 本誌に掲載された論文の著作権は、日本老年社会学会に帰属します。
- 掲載論文については、掲載誌 1 部を進呈いたします。別刷りをご希望の場合は、50 部単位で実費作製いたします。校正の際にお申し込みください。
- 原稿送付先 「老年社会科学」編集委員会  
〒162 - 0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 株式会社ワールドプランニング内  
Tel : 03 - 5206 - 7431 Fax : 03 - 5206 - 7757 E-mail : office@rounenshakai.org